



《奥出雲町の返礼品》

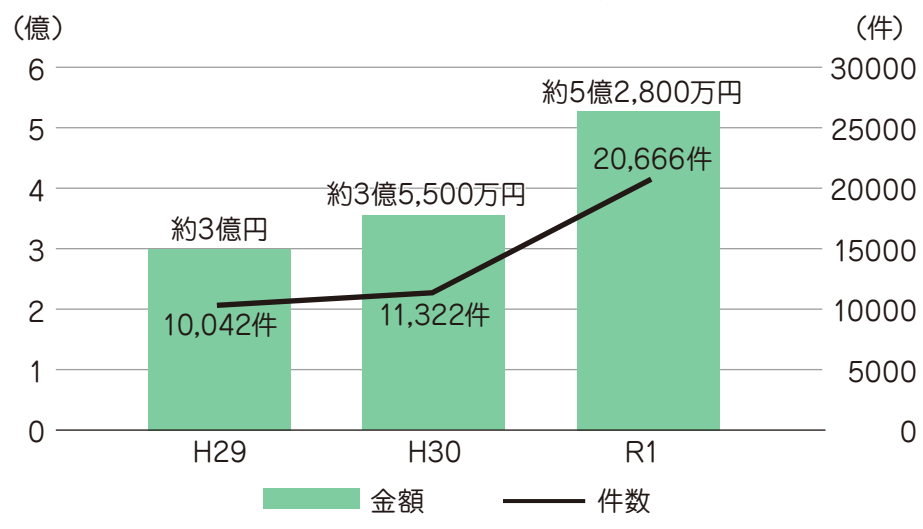
令和元年度奥出雲町ふるさと応援寄附
（全国の皆様からたくさんのお寄せをいただきました）

奥出雲町ふるさと応援寄附
金額と件数

令和元年度に頂戴したふるさと応援寄附金の額は、約5億2,800万円で、平成30年度に比べ約1億7,300万円の増額となりました。また、件数も20,666件となり、平成30年度に比べ約9,000件の増加となりました。全国各地からご寄附を頂いておりますが、東京都、神奈川県、大阪府からの寄附が約半数を占めています。寄附金と件数が増加した背景にはさまざまな要因が考えられますが、その1つに、平成31年2月18日に日本農業遺産に認定された事が上げられます。認定されたことにより、「奥出雲町」のブランド化が図られ、多くの方に興味を持って頂けたと考えています。返礼品として、仁多米、奥出雲和

牛などの奥出雲町の豊かな自然で育った農産物や包丁、そろばんなどの奥出雲町の技術が詰まった工芸品を感謝のしるしとしてお送りしています。

奥出雲町ふるさと応援寄附の寄附金額と件数



教育・文化・スポーツ振興に関する事業【20,508千円】

- ・小中学校パソコン教室パソコンリース料 (小中学校のパソコン教室で使用するパソコンのリース料)
- ・小中学校教材備品図書等購入費 (小中学校で使用する図書や体育、理科実験その他学習教材等の購入費)
- ・教育用ICT機器整備事業 (小中学校で使用するタブレット端末、ディスプレイやプロジェクター等のICT機器購入費) など

その他事業【66,663千円】

- ・ハザードマップ更新事業 (町内のイエロー、レッドゾーンを記したマップの作成など)

ガバメントクラウドファンディング【3,300千円】

「ガバメントクラウドファンディングとは、自治体がプロジェクトを立ち上げ、それに関心や共感した方から寄附を募るしくみ。」

- ・2020年夢への挑戦! 小さな町の子もたちが世界で輝くプロジェクト (各小学校へ室内用ホッケースティックと中学校、横田高校へゴールキーパー防具を贈呈)

寄附者からの応援メッセージを紹介します。

自然や水がとっても綺麗な奥出雲町。おじいちゃんの町でもあり思い出の場所です。これからも素敵な笑顔あふれる町でいてくださいね!(東京都)

毎年、お米を買いに訪問しています。お蕎麦も美味しいし、とにかく最高です。(山口県)

素晴らしい自然と歴史を守り続けてください。(千葉県)

豊かな自然環境を未来に遺してください。(愛知県)

生まれ育った故郷があるから、自分は頑張っています。帰る田舎があるって本当に幸せだと痛感しています。(大阪府)

今年始めて旅行で伺い美味しいお米と地酒、地元の方々の温かさに感動しました。(大阪府)

生産の努力に感銘しました。美味しい米作りを頑張ってください。(静岡県)

離れた場所に家族を作り、生活していますが、生まれ育った場所をいつも心に置き、誇りに思っています。(神奈川県)

奥出雲町では、寄附金を次のような事業に活用しています。

人口定住・結婚対策に関する事業【28,245千円】

- ・住宅整備支援事業 (若者や子育て世代の住宅取得を支援)
- ・縁結び活動支援事業 (イベントを企画し、出会いの場の提供) など

出産・子育て支援に関する事業【214,019千円】

- ・出産祝金支給事業 (町内で使用できる商品券10万円を贈呈)
- ・保育所給食費補助金 (町内園児の副食費の助成)
- ・予防接種委託料 (ロタ、おたふく風邪予防接種代の補助) など

自然環境・環境保全に関する事業【13,403千円】

- ・オロチの深山きこりプロジェクト事業 (環境保全のため里山整備の手入れ技術を学ぶ事業)
- ・農業遺産推進協議会補助金 (世界農業遺産の認定に向けた活動費) など

観光振興に関する事業【26,014千円】

- ・首都圏地域情報発信事業 (首都圏に対する観光PR活動費) など

▼出産祝金支給事業



▶オロチの深山きこりプロジェクト事業



▲住宅整備支援事業